

# 総務省IoTサービス創出支援事業

～海洋ビッグデータを活用したスマート漁業モデル事業～



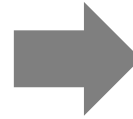
スマート漁業推進コンソーシアム

宮城県東松島市浜市沖

# 事業の概要

## 定置網漁において海洋ビッグデータを活用した新しい効率的漁業モデルの実証

- 漁獲量を予測することで漁業を効率化
- 小売りを多様化することで魚価を安定化



地方都市産業の活性化！

### <構築したリファレンスモデル>

【課題】網を上げるまで  
成果が分からない！

【成果③】漁獲量推定  
の精度70%達成

○漁獲量予測に必要なデータの  
取り扱いに関するガイドライン

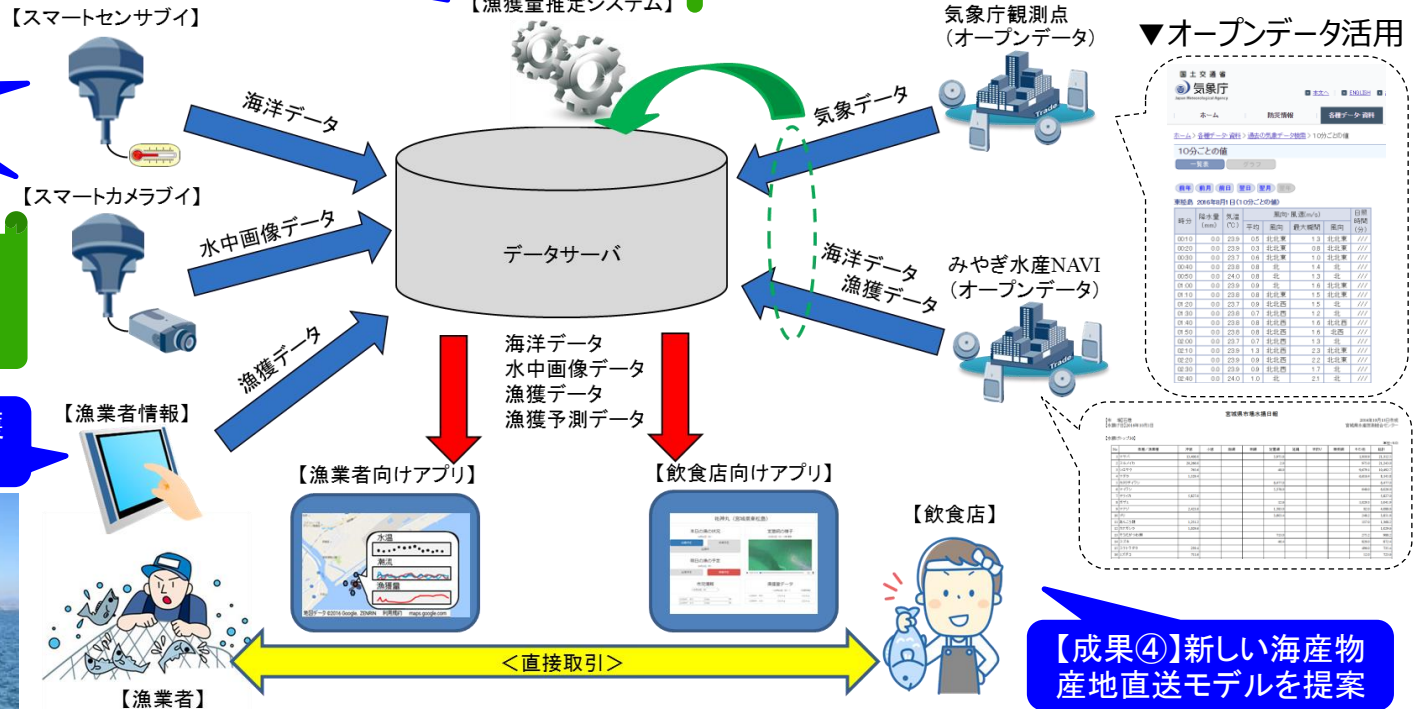
【成果①】スマートブイ  
(IoTデバイス)4基開発

○海上で運用するスマート  
ブイで安定的な通信を実現  
するためのガイドライン



【成果②】日々の漁獲  
情報をデータ化



▲海上に浮かぶスマートブイ



# 必要なルール整備等の方向性（提言）

<p>明確化されたルールの名称 (整備されるべきルール(提言))</p>	<p>ルールの 整備主体 (予定/見込み)</p>	<p>ルールの 適用対象 (予定/見込み)</p>	<p>ルールの 整備時期 (予定/見込み)</p>
<p>上記ルールの概要(新規/改正等)</p>			
<p>海上で運用するスマートバイで安定的な通信を実現するためのガイドライン（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートバイの電池交換、センサの清掃、設置・移設・撤去(故障時含む)などの現場運用に関する事項及びスマートバイのデータを収集・閲覧するために必要なソフトウェアやアプリ、スマートバイの通信に適した周波数、出力などのリモート運用に関する事項を規定。</li> </ul>	<p>(株) KDDI総合研究所</p> 	<p>宮城県漁業組合 (組合員数9,500人程度)等の漁業組合</p> 	<p>2017年度中</p>
<p>漁獲量予測に必要なデータの取扱いに関するガイドライン（新規）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クラウドサービスで蓄積・解析される漁業ビッグデータへのアクセス権限、地方自治体等が保有する海洋データ等のオープンデータの公開方法（API、データフォーマット等）、データの保存期間等を規定。</li> </ul>	<p>早稲田大学</p>	<p>地方自治体及び宮城県漁業組合（組合員数9,500人程度）等の漁業組合</p>	<p>2017年度中</p> 